

お手入れ方法

使用後は、必ずその日のうちにお手入れしてください。
お手入れするときは、柔らかいスポンジでおこなってください。

本体(外側・内側)のお手入れ

ぬるま湯で薄めた食器用洗剤を柔らかいスポンジ・フキンに含ませて洗った後、水洗いしてください。
水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

ふた・ストラップ・ストロー・ストローキャップ

丸洗いでできます。ストローを取りはずしてスポンジで洗った後、水洗いしてください。
水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

パッキン・シリコンストロー

パッキン・シリコンストローをふた・ストローキャップ・ストローから取りはずし、
ぬるま湯で丸洗いし、乾いた布で水分を拭き取ってください。

△ お手入れ上の注意

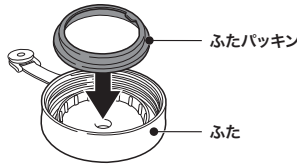
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、におい、汚れ、パッキンの変色の原因となるおそれがあります。
- 本体を洗った後は、すぐに水分を拭き取ってください。
水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。
- シンナー、クレンザー、金属たわし、化学雑巾などは使用しないでください。
キズやサビ、破損の原因になります。
- 本体やふた・ストローキャップの煮沸、および食器洗浄機や食器乾燥機などは
使用しないでください。
変形や漏れの原因になります。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。サビ、破損の原因になります。
- 本体は浸け置き洗いなどはしないでください。
- ふた・ストローキャップを取り付けたままお手入れしないでください。
お手入れの際はそれぞれ取りはずした状態でおこなってください。
- 長時間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし
完全に乾燥させてから清潔な場所で保管してください。
- スポーツ飲料を入れた時は、使用後すぐにお手入れをしてください。
サビ・破損の原因になります。

パッキンの取り付け方

正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。
お手入れなどでパッキンを取りはずした後は正しく取り付けてください。

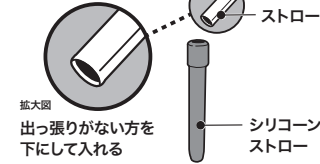
ふたパッキン

ふたパッキンの平らな面を下にして、しっかり
押し込んで取り付けてください。



シリコンストローの取り付け方

ストロー・シリコンストローの向きに注意して
ストローを取り付けます。

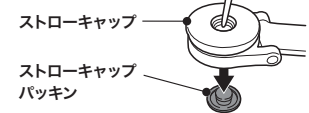


ストローキャップパッキン

■はずし方

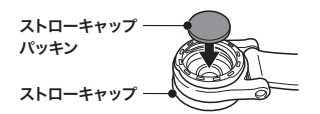
先端の丸い細長いもの(箸など)を使用して、
図のように押し込んではずしてください。

※尖ったものを使用しますと
キズや破損の原因になります。



■取り付け方

ストローキャップパッキンの凸部を下にして、
しっかり押し込んで取り付けてください。



注意：パッキン位置、形状がことなる場合がございます。
現物の確認をお願いします。

交換部品

- パッキンは消耗品です。1年
を目安に傷、損傷などが無
いかを確認し不具合がある
場合は使用を止め、部品交
換してください。

交換部品のご購入はこちらから
アトラスオンラインショップ
<https://www.atlasonline.jp>



赤い斑点・ザラザラが付着した場合

ボトル内側にサビのような赤い斑点や、ザラザラしたものが付着した場合には...

サビのような赤い斑点ができた場合

水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、
30分ほど放置したあと、柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。
食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

ザラザラしたものが付着した場合

水に含まれるカルシウムが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入
れて、ふたを取り付けず、3時間程放置したあとに柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内
壁をよく洗ってください。クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

製品仕様

材料の種類	
本 体	内びん/ステンレス鋼 胴 部/ステンレス鋼 (アクリル樹脂塗装) 口 金/ステンレス鋼
ふ た	ステンレス鋼、ポリプロピレン
ストローキャップ	ポリプロピレン
リングパーツ	ポリプロピレン
ス ト ラ ッ プ	シリコンゴム
ストラップ取り付け部	ポリプロピレン
ス ト ロ ー	ステンレス鋼
シリコンストロー	シリコンゴム
パ ッ キ ン	シリコンゴム

実容量 0.6L 保冷効力 10℃以下(6時間)

*保冷効力とは室温20℃±2℃において製品に冷水をふた下端まで入れ、水温が4℃±1℃になったとき、ふたをして縦置きにした状態で6時間放置した場合におけるその水の温度です。

*実容量とは、ふたまでの全容量です。ご使用の際は取扱説明書をご確認のうえ、適切な量を入れてご使用ください。

MADE IN CHINA

保冷専用

表示者 株式会社アトラス

〒192-0046 東京都八王子市明神町4-7-15 落合ビル2F
<https://www.atlas-scm.jp/>

お問い合わせ

TEL.042-660-8870

受付時間/9:00~18:00
月~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、お買い求めの販売店までご連絡ください。



ポップストロー タンブラー

取扱説明書

ASRT-601シリーズ

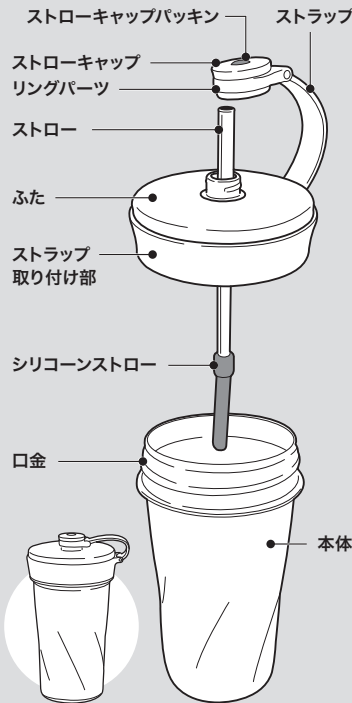
このたびは、当社のステンレスストロータンブラーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前にこの説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用いただけますよう、お願いいたします。また、本書は万が一使用中にわからなくなったときに役に立ちますので、いつでもみられる所に大切に保管してください。

ご使用前に

- はじめてご使用になる前に本体のキズ・凹み、ストローキャップのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 底面の製造ロットシールははがさないでください。
- はじめてご使用になるときは、本体内側・ふたを食器用洗剤をつけたスポンジなどでよく洗ってください。

※説明中のイラストは実際のものと異なる場合があります。また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

●各部のなまえ



ご使用上の注意 保冷専用

警告 ●この製品は、保冷専用です。
熱いものは絶対に入れないでください。やけどの原因になります。

注意 ●乳幼児の手の届くところには置かないでください。
●飲みものの保冷以外の目的では絶対に使用しないでください。
●ストラップを持って振り回したり強く引っ張らないでください。
けがの原因になります。また、強く引っ張ると破損の原因になります。
●ストラップは取りはずせません。無理に取りはずそうとしないでください。
けがや破損の原因になります。
●冷たい飲みものを入れて結露する場合は、構造に不具合がある可能性がありますので使用しないでください。

●飲みものの量は、取扱説明書4ページ右下の図を参考にしてください。
入れすぎるとふたが開かなくなったり、閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。
また、使用中に漏れてものを汚す原因になり危険です。

●大きな氷を入れる場合は押し込まず小さく砕いて入れてください。
キズや溢れる原因となります。

●バック金が正しく取り付けられていることを確認してご使用ください。
7ページの図を参考に正しく取り付けてください。
正しく取り付けられていないと飲みものが漏れ、ものを汚す原因になり危険です。
バック金の取りはずしの際には紛失および未装着に注意してください。

●ふた・ストローキャップを開めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。
飲みものが溢れ出す原因になります。また、漏れてものを汚す原因になり危険です。

●ふた・ストローキャップが確実に閉まっていることを確認してください。
閉め方が不十分ですと、傾けた場合飲みものが漏れ、ものを汚す原因になり危険です。

●ストーブやコンロなど火気のそばに近づけないでください。
やけどや製品の変形・変色の原因になります。

●電子レンジで加熱しないでください。火花が飛び危険です。けがや事故、破損の原因になります。

●冷凍庫には入れないでください。

●ストローで遊ばないでください。事故の原因になります。

●飲みものを入れて持ち運ぶ際は、本体を傾けすぎないようにしてください。
飲みものが漏れるおそれがあります。

●お茶などは早めにお飲みください。長時間保存するとお茶の色や味が変わります。

- 次のものは絶対に入れないでください。
 - アルコール類
 - ドライアイス・炭酸飲料内圧が上がリ、ふた・ストローキャップが開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、ふた・ストローキャップが破損して飛散することがあります。
 - 牛乳・乳製品・果汁など腐敗しやすいもの
- 成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がリ、ふた・ストローキャップが開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、ふたが破損して飛散することがあります。
- 塩分を多く含むもの
- 本体にはステンレス鋼を使用していますが、塩分によりサビの原因になります。
- お茶の葉・果肉
- すきまなどにつまり、漏れてものを汚す原因になります。

●持ち運ぶ際、次の点を必ず守ってください。
ふた・ストローキャップをきちんと閉め、ふた部分ではなく本体もしくはストラップを持ってください。

●においの強いものを入れると、本体やバック金ににおいが残る場合がありますが、品質上問題はありません。
6ページの「お手入れ方法」に従って汚れやにおいを落とした後、十分に乾燥させてください。

●飲みものを入れた状態で長時間放置しないでください。
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がリ、ふた・ストローキャップが開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、ふた・ストローキャップが破損して飛散することがあります。

●落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。
変形や割れ、保冷不良の原因になります。

●改造・修理・分解は絶対にしないでください。破損、事故の原因となり危険です。

●バッグなどに入れるときは、本体を縦に置いてください。万一の漏れを防ぎます。

●携帯電話・デジタルカメラ・パソコンなどの精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。
万一、内容物が漏れた場合、精密機器の破損の原因になることがあります。

●運転中は危険です。長時間放置しないでください。
車内や衣服を汚したり、ものを汚す原因となり危険です。また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。強度や固定が不十分ですと破損したり、はずれて落下のおそれがあります。

●製品の構造上、湿度が高いときにふたに水滴がつく場合があります。ご注意ください。

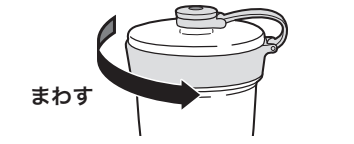
●使用により本体の塗装は徐々に劣化するおそれがあります。

ご使用方法

ご使用の前に ●はじめてご使用になる際は、食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。
●製品にガタつき、破損などはないか確認してからご使用ください。
不具合があった場合、修理・分解はせずにご使用をおやめください。

1 ふたをはずす

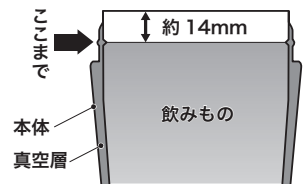
ふたを矢印の方向に回してははずす。



2 飲みものを入れる

飲みものの量は、本体内側にある線(下図の 部)までにしてください。入れすぎるとふたを閉めたときに中身が溢れる場合があります。入れすぎた場合は、減らしてからふたを閉めてください。

※あらかじめ本体に少量の冷水を入れ、1分程度置き、予冷してから入れ替えると保冷に効果的です。

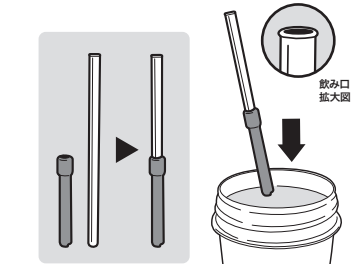


3 ストローをセットする

ストローにシリコンストローを約1cmほど挿し込み、シリコンストローを下にしてボトル本体の中に入れます。

※7ページの「シリコンストローの取り付け方」を参考にしてください。

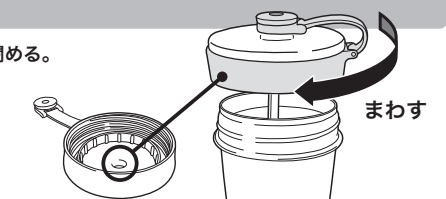
※ストローの出っ張りがある側が飲み口です。



4 ふたを閉める

ふたを矢印の方向に回して閉める。

※ふたを閉める際は、ふた裏側の穴にストローが当たるようにしてしっかりと閉めてください。

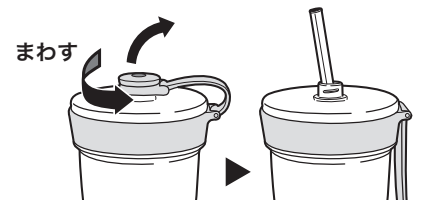


5 ストローキャップを開けて飲みものを飲む

ストローキャップを開けて、ストローから飲みものを飲んでください。その際は本体を傾けすぎないようにご注意ください。

※ストローキャップを開けるとストローが飛び出てくるので顔を近づけすぎないようにご注意ください。

※ストローに残っていた水滴が飛散することがありますのでご注意ください。



6 飲み終わったら

飲み終わったら本体を立てた状態でストローキャップを閉める。

※ストローキャップを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。内容物が溢れ出たり、漏れたりして、ものを汚す原因になります。

